

11月6日木曜日、サイエンス・フロンティアコース1年生28名が「サイエンス・プロジェクト2014-II」として「防災科学技術研究所見学&実験教室・体験実習」を行いました。

① 験施設を見学しました。

今までに観測した地震の揺れを体感できる「地震ザブトン」を体験しました。



② Dr. ナダレンジャーによる自然災害科学実験教室が開催されました。

雪崩についての原理などを分かりやすく学ぶことができました。



③体験学習では、防災マップを作りました。

パソコンを使用して、住んでいる地域の災害への危険度を知り、避難経路を考える体験をしました。自宅付近の避難所の場所や経路を知ることができました。



また、以前どんな場所だったのか、土地の変化の歴史を知ることができたようです。



防災科学技術研究所の皆さん、お忙しい中ありがとうございました。

この経験を生かして今後の探究活動を頑張っていきたいと思います。

生徒の感想

- ・直下型地震などいろいろな揺れの地震の怖さを体験することができた。
- ・いつ災害が起きるかわからないので、避難所の場所や経路を知っておくことが必要だなと思った。
- ・ナダレンジャー博士のインパクトが大きかったので、はっきりと覚えることができた。
- ・災害に似せたものを見たり動かしたりすることができたので、分かりやすく考えることができた。
- ・見学に参加して、これからは様々な災害に対して、対策や備えをしていきたいと思った。